



令和7年度「人権擁護委員の日」の啓発活動



人権擁護委員の日の啓発活動を6月2日に人権擁護委員13名が参加の下、鹿児島市の商業施設にて「社会福祉法人鹿児島市手をつなぐ育成会（障がい支援施設）」の入所者が育てた「ひまわりの苗」の贈呈式並びに施設の方に一日人権擁護委員の委嘱を行いました。セレモニーでは人権擁護委員の活動を紹介するなど買い物客や関心のある方々に人権への理解、人権擁護委員の役割などを知っていただく機会となりました。その後、店舗出入り口において「ひまわりの苗」と「啓発物品」を来店者に手渡ししました。

午後は鹿児島協議会三役と法務局人権擁護課職員2名が、鹿児島市長を表敬訪問し、人権擁護委員の活動への理解と協力を要請しました。

日置市では、市長、教育長への表敬訪問を行い人権擁護委員活動への理解と協力を要請し、ひまわりの苗の贈呈を行いました。その後、委員8名が参加してひまわりの苗と啓発物品を商業店舗入り口において配布しました。また、日置市本庁において特設人権相談を実施しました。

種子島、屋久島地区では委員15名が特設相談所の開設並びに街頭啓発を行い、また、市長、町長及び教育長への表敬訪問を実施しました。

❖鹿児島市・日置市の啓発活動の様子❖

後日、鹿児島市長表敬訪問の様子が南日本新聞に掲載されました（令和7年6月8日朝刊15頁）。

人権擁護委員の人権教室での活動や「人権擁護委員の日」における人権意識の高揚のための取組について記載されており、メディアを通じての広報活動ができました。



市長表敬訪問（鹿児島市役所）



市長・教育長表敬訪問（日置市役所）

